

各 位

会社名 株式会社デイトナ
 代表者 代表取締役社長 鈴木 紳一郎
 (コード 7228、東証 JASDAQ)
 問合せ先 取締役管理部長 中嶋 哲司
 (TEL 0538-84-2200)

第 2 四半期累計期間の業績予想と実績の差異に関するお知らせ

平成 26 年 2 月 14 日付当社「平成 25 年 12 月期決算短信[日本基準] (連結)」において公表しました平成 26 年 12 月期 (平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日) の第 2 四半期累計期間の業績予想と実績の差異について下記の通りお知らせします。

記

(連結)

平成 26 年 12 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値と実績との差異 (平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

| | 売 上 高 | 営 業 利 益 | 経 常 利 益 | 四半期純利益 | 1株当たり四半期純利益 |
|---|--------|---------|---------|--------|--------------|
| 前回予想 (A) | 3,103 | 147 | 139 | 78 | 円 銭 37.20 |
| 今回実績 (B) | 2,778 | 132 | 129 | 73 | 34.86 |
| 増減額 (B - A) | △324 | △14 | △10 | △4 | |
| 増 減 率 | △10.5% | △9.8% | △7.4% | △6.3% | |
| (ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 25 年 12 月期第 2 四半期) | 2,895 | 164 | 172 | 104 | 49.58 |

(個別)

平成 26 年 12 月期第 2 四半期(累計)個別業績予想数値と実績との差異 (平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

| | 売 上 高 | 経 常 利 益 | 四半期純利益 | 1株当たり四半期純利益 |
|---|-------|---------|--------|--------------|
| 前回予想 (A) | 1,947 | 161 | 101 | 円 銭 48.10 |
| 今回実績 (B) | 1,905 | 157 | 100 | 47.55 |
| 増減額 (B - A) | △42 | △3 | △1 | |
| 増 減 率 | △2.2% | △2.4% | △1.1% | |
| (ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 24 年 12 月期第 2 四半期) | 1,819 | 203 | 132 | 62.96 |

差異の理由

(第2四半期累計期間)

連結業績につきましては、平成26年2月14日に発表した業績予想に対して、売上高は27億78百万円(当初予想比10.5%減)となりました。これは主に、小売事業を営む子会社における、4月の消費税率引き上げの影響、また6月に店舗改装のため2週間にわたる柏店の休業が影響しております。利益面では、特に小売事業で経費削減を進めましたが、売上減少の影響が大きく、営業利益は1億32百万円(当初予想比9.8%減)、経常利益は1億29百万円(当初予想比7.4%減)、四半期純利益は73百万円(当初予想比6.3%減)となりました。

個別業績については当初予想に対して若干のマイナス方向ではありますが、おおむね予想通りの進捗となりました。

通期業績予想につきましては、第3四半期以降の消費税率引き上げに伴う影響の縮小、また子会社の店舗改装効果による売上の増加などが見込まれるため、現時点で業績予想および配当予想についての修正はございません。

(注) 本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき将来予測を判断した見通しであり、実際の業績等は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

以 上